

核融合エネルギーフォーラム会員各位

令和元年 11 月 11 日

シミュレーションクラスター  
炉心プラズマモデリングサブクラスター  
林 伸彦（量 研）  
プラズマ物理クラスター  
定常運転・制御サブクラスター  
藤田 隆明（名古屋大）  
鈴木 隆博（量 研）

炉心プラズマモデリングサブクラスター（令和元年度第1回）  
定常運転・制御サブクラスター（令和元年度第1回）  
合同会合の御案内

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただきありがとうございます。  
ございます。

さて、シミュレーションクラスターの炉心プラズマサブクラスターおよび、  
プラズマ物理クラスターの定常運転・制御サブクラスターでは、  
ITER や JT-60SA の炉心プラズマや運転シナリオ、加熱・電流駆動システムに  
関して、LHD 等も含めた国内の実験及びモデリング研究を横断的に議論し、  
ITER や JT-60SA へ向けた我が国の主導性を高めて行くことを一つの目的とし  
ています。

今回は、関連する課題を抱えている2つのサブクラスターと核燃焼プラズマ  
統合コード研究会とを合同で開催し、以下の議論を行う予定です。まず、広  
範な核融合エネルギー開発活動のための IFERC 計算機シミュレーションセンタ  
ーの現状報告を行い、情報を共有します。そして、ITER の統合モデリング活  
動 (IMEG) の現状報告を行い、ITER で構築されたソフトウェア基盤とその対応  
を議論します。続いて、国際トカマク物理活動 (ITPA) の「統合運転シナリ  
オ」トピカル物理グループで進められている ITER の各運転シナリオや加熱・  
電流駆動システムに関する装置間比較実験、モデリング共同作業、関連研究  
に関する現状報告と議論を行います。また、大学等からの ITPA 活動への貢献  
や、本サブクラスター及び統合運転シナリオトピカルグループの今後の展望  
についても議論し「JT-60SA リサーチプラン」についても議論を行います。

以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加、宜しくお願い致します。

#### 記

日 時：令和元年 12 月 5 日（木）～6 日（金）  
（核燃焼プラズマ統合コード研究会と合同開催）

会 場：九州大学応用力学研究所

予定議題：

- 1) IFERC 計算機シミュレーションセンターの現状報告
- 2) ITER に於ける統合モデリング活動 (IMEG) 報告と対応の議論
- 3) ITPA 統合運転シナリオグループ活動の報告と次回 ITPA 会合への対応の議論
- 4) 活動予算と関連する国内活動（申請中も含む）の議論
- 5) その他

○申込先：両サブクラスター共通で下記担当までお願いします。

林 伸彦（量研、029-270-7350、hayashi.nobuhiko@qst.go.jp）

若月 琢馬（量研、029-270-7858、wakatsuki.takuma@qst.go.jp）

○参加申込締切：

令和元年 11 月 18 日（月曜日）

- ・核融合エネルギーフォーラム会員として参加される場合、事前登録（申込）を必ずお願いします。
- ・本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。
- ・本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。但し、時間の制約などご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。
- ・コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。

※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意ください！

----- 参加申込書 -----

炉心プラズマモデリングサブクラスター（令和元年度第 1 回）  
定常運転・制御サブクラスター（令和元年度第 1 回）  
合同会合

氏 名：  
会員 番号：  
所属・職位：  
住所・電話：  
電子メール：  
講演 希望： あり ・ なし  
講演 題目：

コメント欄：

-----  
会合への参加はフォーラム会員に限らせて戴きます。入会ご希望の方は、  
<http://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>  
にアクセスし、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。  
入会に当たり会費及び入会費は不要です。

以上

-----  
核融合エネルギーフォーラム事務局  
E-mail: fusion-energy-forum@qst.go.jp  
FAX: 029-270-7468  
-----